



奈良県感染症情報

令和4年第45週(11月7日～11月13日)

奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)

<https://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

今週の概要

- 12月1日は「世界エイズデー」

◆ 定点把握感染症報告状況(定点当たり患者報告数の上位5疾患) ◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	感染性胃腸炎	1.85	(1.53)	➔	➔	➔	➔
2	手足口病	1.29	(1.03)	➔	➔	↗	↗↗
3	RSウイルス感染症	0.32	(0.50)	↓	↘	↓	➔
3	水痘	0.32	(0)	↗↗	↗↗	↗↗	↓
5	インフルエンザ	0.09	(0.04)	↗↗	↗↗	↗	↓

発生状況: **大流行** **流行** **やや流行** **少し流行** **散発** (疾患毎に、基準値を定めています。)

増減: 過去5週間平均数と比べたときの变化 **↗↗**急増、**↗**増加、**↗**やや増加、**➔**横ばい、**↘**やや減少、**↓**減少

◆ 県内概況(新型コロナウイルス関係) ◆

第45週の新型コロナウイルス新規感染者報告数は3509名と5週連続で増加しており、全国的にも増加傾向にあります。また、保健研究センターのゲノム解析の結果、オミクロン株の一種であるBQ.1.1が県内で初めて検出されました。県民のみなさまには引き続き、「人と人との距離の確保」、「マスクの着用」、「手洗いやアルコールによる手指衛生」、「換気」など、基本的な感染予防対策の徹底を改めてお願いいたします。新型コロナワクチンの早期の接種もご検討ください。

◆ 県内概況(その他の感染症) ◆

インフルエンザの報告数が増加しています。昨シーズンは、流行がなかったインフルエンザですが、いったん流行が始まると、短期間に多くの人へ感染が広がります。基本的な感染予防対策や適度な湿度の保持、十分な休養とバランスのとれた栄養摂取も大切です。



「このまちで暮らしている。私もあなたも。12月1日は世界エイズデー」

治療法の進歩によりHIV陽性者の予後が改善された結果、HIV陽性者は感染の早期把握、治療の早期開始・継続によりエイズの発症を防ぐことができ、HIVに感染していない人と同等の生活を送ることが期待できるようになりました。また、治療を継続して体内のウイルス量が減少すれば、HIVに感染している人から他の人への感染リスクが大きく低下することも確認されています。

新型コロナウイルス感染症の影響により、孤立・孤独が他人事ではなくなってきたいま、ひとりでも多くの人々がHIV/エイズのことを自分事として捉え、HIV/エイズに関する検査や治療、支援などの知識を身につける契機とし、正しい知識の普及を通じて、HIV検査の受検促進や差別・偏見の解消等を図ることを目的として、12月1日を中心に世界各国でエイズに関する啓発活動を実施しています。

厚生労働省(12月1日は「世界エイズデー」)

<https://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/eizu/index.html>

API-Net エイズ予防情報ネット

<https://api-net.ifap.or.jp/index.html>



❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

令和 4 年 第 45 週 11 月 7 日 ~ 13 日

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	吉野		
インフルエンザ定点数	55	14	14	11	10	6	
インフルエンザ	5 (0.09)	3 (0.21)	1 (0.07)	1 (0.09)			
小児科定点数	34	9	9	7	6	3	
RSウイルス感染症	11 (0.32)	8 (0.89)	2 (0.22)	1 (0.14)			
咽頭結膜熱	1 (0.03)		1 (0.11)				
A群溶連菌咽頭炎	2 (0.06)		2 (0.22)				
感染性胃腸炎	63 (1.85)	14 (1.56)	18 (2.00)	11 (1.57)	17 (2.83)	3 (1.00)	
水痘	11 (0.32)	5 (0.56)	1 (0.11)		5 (0.83)		
手足口病	44 (1.29)	7 (0.78)	14 (1.56)	14 (2.00)	6 (1.00)	3 (1.00)	
伝染性紅斑							
突発性発しん	2 (0.06)	1 (0.11)			1 (0.17)		
ヘルパンギーナ	2 (0.06)			1 (0.14)		1 (0.33)	
流行性耳下腺炎							
眼科定点数	10	3	3	2	2	0	
急性出血性結膜炎							
流行性角結膜炎	1 (0.10)	1 (0.33)					
基幹定点数	6	1	2	1	1	1	
細菌性髄膜炎							
無菌性髄膜炎							
マイコプラズマ肺炎							
クラミジア肺炎							
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)							

❖ 全数把握感染症報告状況 ❖ ()は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核3件(奈良市2、中和1)
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症2件(奈良市2)
4類感染症	E型肝炎1件(奈良市1)
5類感染症	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症1件(中和1) 劇症型溶血性レンサ球菌感染症1件(奈良市1) 侵襲性肺炎球菌感染症1件(奈良市1) 梅毒3件(郡山1、中和2)

❖ 第45週のトピックス ❖

◆(2022年11月版)新型コロナウイルス感染症の“いま”に関する11の知識
(※2022年11月10日掲載)(厚生労働省)

<https://www.mhlw.go.jp/content/000927280.pdf>

◆日本の予防接種スケジュール(2022年11月10日更新)
(国立感染症研究所)

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/schedule.html>

※令和3年12月20日より内吉野保健所は吉野保健所に統合されましたので、旧内吉野保健所分は吉野保健所として集計しています。

※平成27年2月16日より桜井保健所と葛城保健所は統合され中和保健所となりました。旧桜井保健所分は中和(東)、旧葛城保健所分は中和(西)として集計しています。

上段 : 報告数
(下段) : 定点当たり報告数 報告数÷定点数

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	累計
インフルエンザ	男																					4	10
	女							1															1
RSウイルス感染症	男			3																		5	877
	女		1	1	3		1			1												6	746
咽頭結膜熱	男		1																			1	125
	女																						85
A群溶連菌咽頭炎	男						1	1														2	106
	女																						86
感染性胃腸炎	男		3	6	7	3	1	2	1	1	2		4	2	5							37	2783
	女	2	4	4	2	3	1	1	2	1		1	1		5							27	2422
水痘	男			5																		6	47
	女			1	1		1				1											5	45
手足口病	男		2	10	6	6	3															27	502
	女		2	7	3	2	3	1			1											19	401
伝染性紅斑	男																						4
	女																						3
突発性発しん	男		1	3																		4	244
	女			2																		2	189
ヘルパンギーナ	男					1			1													2	101
	女																						70
流行性耳下腺炎	男																						11
	女																						15
急性出血性結膜炎	男																						
	女																					1	52
流行性角結膜炎	男																						30
	女																						
細菌性髄膜炎	男																						2
	女																						1
無菌性髄膜炎	男																						2
	女																						
マイコプラズマ肺炎	男																						1
	女																						
クラミジア肺炎	男																						
	女																						
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男																						
	女																						

❖ 注目疾患の動向 ❖ 全て定点当たり報告数

